

第②類医薬品

テシト  
HR液

3つの作用で

がまんできない症状を抑えます。



消炎作用

かゆみ止め作用

殺菌作用

抗炎症成分 PVA 配合

製造販売元  
協和薬品工業株式会社  
岐阜県岐阜市野一色二丁目8番6号  
副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。  
消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社 お客様相談室  
☎058-246-8771  
受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00(土、日、祝日も可)

使用期限  
製造番号

開封口

めりやすい  
液剤タイプ

テシト  
HR液

3つの作用で  
抗炎症成分 PVA 配合

がまんできない症状を抑えます。

消炎作用

かゆみ止め作用

殺菌作用

第②類医薬品

汗などによるかゆみ、しっしん、かぶれに効く

成分・分量 (100mL中)  
プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA).....0.15g  
ジフェンヒドラミン塩酸塩.....1.0g  
L-メントール.....3.5g  
dl-カンフル.....1.0g  
インプロピルメチルフェノール 0.1g  
添加物として、ジブチルヒドロキソトルエン、1,3-ブチレンジグリコール、エタノールを含有します。

保管及び取り扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(4)火気に近づけないでください。また、使用後は火中に投じないでください。(5)メガネ、時計、アクセサリー、プラスチック類、化粧品、皮革製品、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。(6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であっても、なるべく速やかに使用してください。

[容量]40mL

火気厳禁  
第二石油類、危険等級Ⅲ  
(エタノール)

紙箱

セルフメディケーション  
税 控除 対象



A2106

1

●省資源化のため、ケースが添付文書を兼ねています。ご使用に際して、このケースの記載内容を必ず読んでください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

販売名 テシトHR液

第②類医薬品

△使用上の注意

❌してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 1.次の部位には使用しないでください  
(1)水疱(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。  
(2)創傷面、目の周囲、粘膜等。  
2.顔面には、広範囲に使用しないでください  
3.長期連用しないでください

※相談すること

- 1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(4)患部が広範囲の人。  
(5)湿潤やただれのひどい人。

2.使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3.5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果 湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん

用法・用量 1日数回、適量を患部に塗布してください。

用法・用量に関連する注意

- (1)キャップをとりはずし、スポンジ部分を肌に数回軽く押し当てて、スポンジに薬液をしみ込ませてから使用してください。薬液がスポンジ面に十分しみ込んでいないと、スポンジ面が破損するおそれがあります。使用後は、スポンジの乾燥を防ぐため、必ずキャップをしっかり閉めてください。(2)定められた用法・用量を守ってください。(3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。(4)目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。(5)外用にのみ使用してください。

セルフメディケーション

税 控除 対象

鎮痒消炎薬

がまんできない

液  
40mL

あせも  
かぶれ

首もと

皮膚患部で  
よく効き  
体内では低活性

ひじの内側